

高等学校 令和8年度（3・4学年用） 教科 社会 科目 政治・経済

教科：社会 科目：政治・経済 単位数：2 単位

対象学年組：第3・学年 1組～ 3組

教科担当者：（1組：村田） （2組：村田） （3組：村田）

使用教科書：（東京書籍 政治・経済）

教科 社会 の目標：

【知識及び技能】

社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】

国家および社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や、政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に社会の在り方などについて構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される。国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、日本および国際社会において国家および社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

科目 政治・経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・国際社会における政治・経済の諸課題に関する諸資料について、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。	・グローバル化にともなう社会変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際的な経済格差の是正、イノベーションの促進と成長市場、民族問題と紛争の解決、持続可能な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・国際社会における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代日本の政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代日本の政治に関わる概念や理論などを理解するとともに、課題を意欲的に追究する。	現代日本の政治	【知識及び技能】 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方ならびに主権者としての政治参加のあり方について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代日本の経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代日本の経済に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、課題を意欲的に追究する。	現代日本の経済	【知識及び技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民所得と経済成長、物価と景気変動、財政のしくみと役割および租税などの意義、金融のしくみと機能について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、経済活動と福祉の向上との関連ならびに市場経済の機能と限界、持続可能な財政および租税のあり方、金融を通じた経済活動の活性化について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	15
定期考査				○	○		1
2 学 期	社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、習得した概念や理論などを活用しながら、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる現代日本の諸課題の解決に向け、政治と経済を関連させて多面的・多角的に考察したり構想したりする活動を通して、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述し、合意形成や社会参画に向かうことができるようにする。	現代日本の諸課題	【知識及び技能】 現代日本における政治・経済の諸課題に関する諸資料について、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 少子高齢社会における社会保障、地域社会の活性化、多様な働き方・生き方の実現、中小企業の意義と課題、日本財政の健全化、持続可能な食料・農業の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かおうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の国際政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代の国際政治に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。	現代の国際政治	【知識及び技能】 国際社会の変遷、国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、軍縮と紛争防止、日本の国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、国際法の果たす役割および国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の国際政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	16

3 学 期	<p>社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の国際政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代の国際政治に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。</p> <p>社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、習得した概念や理論などを活用しながら、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる国際社会の諸課題の解決に向け、政治と経済を関連させて多面的・多角的に考察したり構想したりする活動を通して、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述し、合意形成や社会参画に向かうことができるようにする。</p>	<p>現代日本の国際経済 国際社会の諸課題</p>	<p>【知識及び技能】 貿易の現状と意義、為替レートの変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
	<p>社会的な見方・考え方を総合的に働かせ、習得した概念や理論などを活用しながら、他者と協働して持続可能な社会の形成が求められる国際社会の諸課題の解決に向け、政治と経済を関連させて多面的・多角的に考察したり構想したりする活動を通して、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述し、合意形成や社会参画に向かうことができるようにする。</p>	<p>国際社会の諸課題</p>	<p>【知識及び技能】 国際社会における政治・経済の諸課題に関する諸資料について、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 グローバル化にともなう社会変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際的な経済格差の是正、イノベーションの促進と成長市場、民族問題と紛争の解決、持続可能な社会の実現などについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 国際社会における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かうようとしている。</p>	○	○	○	2
						合計	78